

令和5年度 看護学部 編入学（一般・推薦）

1

- (1) 物事を批判的にとらえ、客観的かつ論理的に思考すること。
  - (2) 健康の構成要素に関する分類であり、生きることの全体像を示す共通言語。
  - (3) 診断や治療選択などについて、現在の担当医以外の専門的な知識をもった者に意見を求めること、またその意見。
- など、内容が正しければ正答とする。

2

女性

理由：

- ・ 関節疾患がBより多い。関節リウマチ、変形性関節症の発症率が女性の方が高いため。
  - ・ 転倒・骨折がBより多い。高齢女性に多く見られる骨粗鬆症とそれに伴う骨折が認められるため。
- など、内容が正しければ正答とする。

3

問1

身体症状：無月経、病的骨折（骨粗鬆症）、徐脈、低血圧、低体温、浮腫、消化機能の低下、寒がり、筋肉の痙攣、抑うつ、四肢や呼吸筋の麻痺、イレウス、徐脈、不整脈、頭痛、嘔吐、全身倦怠感、傾眠、人格変化、痙攣、意識障害 など

根拠：根拠に書かれた内容が正しく具体的であり、身体症状と関連している内容であれば正答とする。

問2

- ・ 患者の気持ちに寄り添う姿勢で対応する。
- ・ 患者の行動を問題視しない。
- ・ 患者と信頼関係を構築し、患者の回復過程を支持的に関わる。
- ・ 医師や栄養士や心理士など他職種を含めて、患者を支援する。
- ・ すぐに体重を増やすための支援をしない。

上記の採点基準に従い、内容が正しければ正答とする。

4

問1 4

問2 3

問3 3

問4 1

5

問1 ①悪性新生物（腫瘍） ②心疾患（高血圧性を除く） ③老衰 ④脳血管疾患

問2

・平成23年に肺炎が死因第3位になったことをうけ、平成26年から65歳以上の高齢者に対して肺炎球菌ワクチンの定期予防接種が開始されたため。

など、内容が正しければ正答とする。

6

問1 2

問2

- ・放射線治療の安全性に関する正しい知識
- ・治療スケジュール
- ・有害事象（放射線性宿酔・骨髄抑制・放射線性皮膚炎）を正しく理解する
- ・精神面への対応

上記の採点基準に従い、具体的に指導内容が記載されていれば正答とする。

7

①40 ②（原則）1 ③2 ④3 ⑤65 ⑥40 ⑦64 ⑧市町村・特別区 ⑨⑩要支援・要介護（順不同）

8

問1 9点

問2 2

問3 3

9

問1 2

問2 2

問3 2